2026年11月13日

各　位

会 社 名　株式会社セルム
代表者名　代表取締役社長グループCEO　井上 卓哉
（コード：7367、スタンダード）
問合せ先　執行役員経営企画・戦略統括　春名　剛
（03-3440-2003）

配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、期末配当予想を下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．2027年３月期期末配当予想の修正

	１株当たり配当金		
	第２四半期末	期末	年間
前回予想 （2026年５月14日発表）	円　銭 ―	円　銭 8.00	円　銭 15.50
今回修正予想	―	9.50	17.00
当期実績	7.50	―	―
前期実績 （2026年３月期）	7.00	8.00	15.00

２．配当予想の修正理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つと位置付け、前期配当額を下限として安定的かつ持続的に配当を行う累進配当方針のもと、成長投資と株主還元のバランスを図りながら、資本効率の向上に取り組んでおります。

2026年５月14日に決議した自己株式の取得（取得上限550,000株・200百万円）につきましては、2026年７月14日をもって478,500株・159,629,600円で取得を終了いたしました。これにより株主価値の向上を図る一方、取得上限との差額分については分配可能額に余力が生じております。

また、当社は2028年３月期中に予定している国際財務報告基準（IFRS）の任意適用を見据

え、中長期的な収益力およびキャッシュ・フロー創出力を踏まえた持続可能な株主還元水準について検討を進めております。加えて、2027年３月期の業績は第２四半期累計期間を通じて堅調に推移しており、通期の業績見通しに対する進捗にも一定の確度が得られたものと判断しております。

これらを総合的に勘案した結果、成長投資のための財務余力を維持しつつ、株主の皆様への利益還元をより充実させるべく、2027年３月期の期末配当予想を１株当たり８円から９円50銭へ１円50銭増額し、年間配当予想を17円（前回予想比１円50銭増、前期実績比２円増）に修正することといたしました。

当社は、中長期的に目指す資本効率の水準として「ROE30%以上」を掲げております。今後も資本コストや株価を意識した経営を実践し、成長投資と株主還元の両立を通じて、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

※ 上記の配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の業績や経営環境の変化等により、実際の配当額は予想と異なる可能性があります。

以 上